

南風原町観光協会 ありんくりん



発行 一般社団法人 南風原町観光協会
南風原町字本部 1 5 8 番地
電話 0 9 8 - 8 5 1 - 7 2 7 3
FAX 0 9 8 - 8 5 1 - 7 1 0 9
Mail chiiki-machidukuri@haebaru-kankou.jp
URL <http://www.haebaru-kankou.jp> (公式HP)

10 月になり、日のしずむ時間が早くなってきたような気がします。これから寒さが際立ってくるのかも？でも、観光案内所のオープンに伴って、観光協会はますますヒートアップしていきます！

観光協会の9月

ユンタクしてお宝発掘、 ترامについで考える

「沖縄に電車があったらなァ」と思ったことのある方は多いはず。22 日に行われた第五回ユンタク会では、近年、島尻地区で注目を集めている ترام (路面電車) をテーマにして、「 ترامで未来を作る会」会長、富本実会長から、 ترام先進地である欧州や、その普及率と歴史の長さから「路面電車王国」と呼ばれる広島県を例に、沖縄県における ترامの可能性を講演いただき、30 余名が参加してくれました。

沖縄に ترامが普及したら「こんなことが出来る」「こうした方がいい」、そして、「南風原だったら、こんな風に活用できるのでは？」と、参加者から建設的な意見も飛び出し、和気あいあいとした中で、楽しい会となりました。観光協会としても、いただいた意見からどのような活用ができるか、考えを膨らましていきたいと思ひます。



「南風原」を民泊の子ども達に！ 講習会を開催しました

民泊受入れ家庭の方を対象に、南風原文化センターと、沖縄陸軍病院 20 号壕の講習会を行いました。

民泊受入れ時、「手づくりの博物館」としては全国的に見ても高い水準にある南風原文化センターや、指定文化財戦跡第一号である沖縄陸軍病院壕群 20 号を、子どもたちと一緒に学んでほしいためです。

海のない南風原町には、「南風原町ならではの民泊体験」を提供できるようにしなければなりません。



文化センターの「戦後の暮らし」のコーナーで、民泊家庭の方々の思い出を語り、子どもたちとの交流を深めるのもいいかもしれません。南風原の民泊、実はいろいろな可能性を秘めています。

語り継ごう、金城哲夫のあつい魂 上映会開催しました

南風原に生家を持ち、その類まれなる才能で、多くの名作を世に送り出した脚本家、故・金城哲夫氏。氏の残した作品を通して、町内の人には、南風原の新たな誇りとして、町外の人には南風原の新たな魅力として知ってもらうことを目的に、27 日、南風原町立中央公民館にて「金城哲夫脚本作品上映会」を行いました。

「泣いてたまるか」第 35 話「翼あれば」と、「帰ってきたウルトラマン」第 11 話「毒ガス怪獣出現」を上映し、およそ 200 人の方に、ご来場いただきました。



今回上映した「翼あれば」は、どこか南風原町津嘉山に伝わる「飛び安里伝説」を彷彿とさせる内容の、夢を諦めない男の物語。「毒ガス怪獣出現」は、米軍の毒ガス移送事件が怪獣のモデルで、戦争のもたらす悲劇を、ウルトラマンに投影した作品です。金城哲夫氏が、作品の中にちりばめた沖縄を感じ取っていただけたのではないかと思います。

上映会に来られた方から「ウルトラマンは僕のヒーロー。ウルトラマンを作った一人、金城哲夫さんが南風原の人であることは、町民としてとても嬉しく思います」と、お声掛け頂きました。これからも、金城哲夫氏の業績を、町民の方に広めていけるように務めていきます。

北丘子のお宝発見！ 総合学習のお手伝いをしました

夏休みを使ってグループ学習形式の課題をまとめた北丘小学校の 3 年生。いろいろな課題の中で、「南風原の偉人」の発表授業に、観光協会もお手伝いに参加しました。南風原の偉人、200 年前に大空へ飛ぶことに挑んだ飛び安里、多くの名作を残した脚本家・金城哲夫の 2 人を、観光協会がこれまで事業で行ってきた資料を使って補足などを入れて行きながらの発表となりました。子ども達が一生懸命に調べ、「南風原のイイところ」を勉強してきた姿はとても頼もしく思いました。観光協会も負けじと、頑張っていきたいと思ひます！

はえばる観光案内所 ありくり 観光案内所、オープン!

10月4日にオープニングセレモニーが行われ、はえばる観光案内所がスタートしました。南風原平和ガイドの会が作成した、南風原全12カ字のマップをはじめとした各種パンフレットを取りそろえ、南風原町の魅力を訪れた方々に発信していきます。

また、町内に拠点を持つ業者方の自慢の一品を取り扱う、アンテナショップも併設。南風原の魅力がぎゅっとつまった場所となっていますので、近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

今月からこのコーナーで観光案内所のアレコレを紹介していきます。



はえばるこの一品①

今月から、アンテナショップで取り扱っている一品を月ごとにご紹介していきたいと思ひます。ぜひご覧になってみてくださいね。

〜南風室へ

仲村渠哲夫さん

一品一品に想いを込めて焼き上げる獅子や花瓶などが目玉です。りりしい顔から愛らしい顔まで、色んな獅子にあえますよ!



はえばる盛り上げ隊! 会員さん いらっしやい!

今号から、協会の日頃の活動にご協力いただいている会員業者さまをご紹介します!

- ・有限会社 サン印刷
- ・株式会社 うるま印刷
- ・光文堂コミュニケーションズ株式会社

南風原町のために様々な印刷事業を展開。観光協会も、「金城哲夫生誕75周年祭」開催においてお世話になりました。

南風原町民泊推進活動記録

黄金南風のひだまり

観光協会が今年度2回目となる民泊が10月2日から3日に行われました。

今回はじめての受入れとなり、ドキドキした面持ちで子どもたちを迎え入れる家庭、一般家庭に宿泊するということで緊張する生徒たちと、はじめはどこかカチコチした一幕もありましたが、一緒に夕ご飯の支度をしたり、家庭の人のほからいで琉装の着付け体験をおこなったり、歌サンシンの時間になると、緊張もほぐれ、自然に笑顔がこぼれていました。

まだまだ、発展途上の段階である南風原町の民泊ですが、着実に進歩しています。「やってみたい」という方、どうぞ観光協会までお気軽にお問合せください。南風原町の民泊について、詳しくご説明にあげります。(山城)



編集後記

観光案内所も無事オープンできました。南風原の情報がたくさん発信出来るようにしていきます。(嘉数)

はえばるまへい あめんまくめんま 南国地域コーディネーターガイド 養成講座 受講者募集

募集期間: 10月1日~11月7日
講座期間: 11月15日~12月20日
毎週土曜 全6回講座

申込方法: FAX または メール
FAX番号: 098-851-7109
メールアドレス:

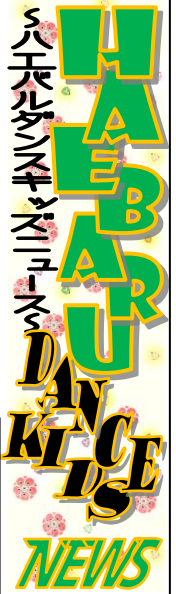
chiiki-machidukuri@haebaru-kankou.jp

受講料: 無料 (保険料は各自負担)

募集定員: 定員 20名

「氏名」「住所」「生年月日」「連絡先」を明記の上、お申込みください。問合せは 嘉数まで

観光案内所のオープニングセレモニーを盛り上げてくれたビュウリーズ。10月も、25日のはごろも祭りや、31日子ども医療センターの秋まつりに出演予定です。ダンスにあいさつに、ますます磨きのかかったビュウリーズ。これからも応援お願いします。



糸をつむぐ 人をつなぐ 純道 古民家チャンプルーコンサート

1994年のかすりの道敷設20周年目の節目を記念して、本部区の古民家謝名家を活用したチャンプルーコンサートを行います! どのあたりがチャンプルーかということ、南星中学校吹奏楽部による演奏会、本部・喜屋武・照屋青年会による伝統芸能の披露、独唱、カチャーシー講座など、盛りだくさんの内容となっているところ!

かすりの道が生まれた当初の「周辺住民の憩いの場所となる」目的を継承し、地域の方々から協力を受けて実現したコンサートです。ぜひ憩いにいらして下さい。(大城)

日時: 平成26年10月18日(土)
午前10:30~午後12:30
場所: 謝名門中宗家(南風原町字本部)
駐車場: 南風原町観光駐車場(本部公園裏)
南風原町商工会前駐車場
※雨天時は、本部児童館にて開催致します※

